マイナンバーカードの普及・利用に関する
お役立ち情報をお届け

# マイナンバーカード・インフォ
# （民間事業者向け）
# vol.61

**〇民間事業者の取組紹介**

**株式会社アルム「マイナポータル連携を活用した、健康・治療生活サポートアプリ」について**

デジタル庁国民向けサービスＧ
マイナンバーカード担当
令和６年11月１日

○　**民間事業者の取組紹介**

**・株式会社アルム「マイナポータル連携を活用した、健康・治療生活サポートアプリ」について**

株式会社アルムでは、マイナポータル API 連携を活用し、健康・治療生活「My SOS」アプリにて新型コロナワクチン接種履歴や薬剤情報、特定検診情報、処方情報、調剤情報、医療費を管理できるようになっております。このような情報を診療やセルフケアの支援につなげることを目的とし、サービスをリリースしております。

詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧いただきますようお願いいたします。

□　別添　【株式会社アルム】マイナポータル連携を活用した、健康・治療生活サポートアプリの詳細

マイナンバーカード･インフォでは､国の施策や民間事業者の事例紹介など､マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報をお届けしております。

デジタル庁のマイナンバーカード･インフォ（民間事業者向けお役立ち情報）において、これまで発出した全てのマイナンバーカード・インフォを掲載していますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

□　マイナンバーカード・インフォ（民間事業者向けお役立ち情報）
https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/private-business/info/

以　上

# 健康・治療生活サポートアプリ「MySOS」
# マイナンバーカード・インフォ掲載資料

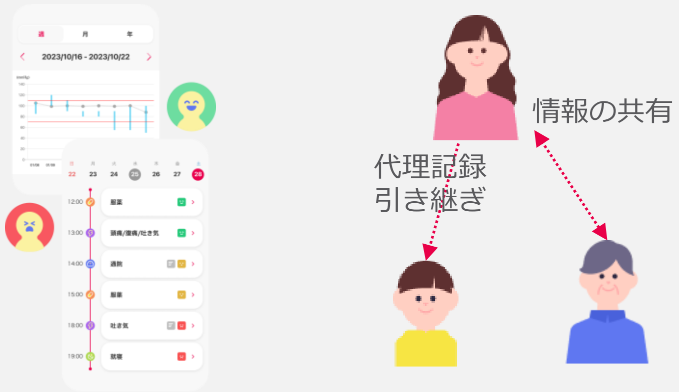
株式会社アルム

Allm SHAPING HEALTHCARE

2024年 11月

# 健康・治療生活サポート「MySOS」アプリ　サービス概要

## 1 PHRの記録/管理 家族間での共有




バイタルやお薬の情報、日々の症状
といったPHRを記録

家族とのデータ共有や
アプリを持たない家族の記録も可能

## 2 医療関係者との コミュニケーション

記録したデータを医療関係者に
提示・共有することで
診察時のコミュニケーションをサポート

連携によりオンライン診療も可能

## 3 AIによる 個人のニーズにあわせた アドバイスやレコメンド

利用者の病歴や年齢、性別、症状などから
役立つ情報をアドバイス・レコメンドし、
健康・治療生活をサポート

PHR（パーソナルヘルスレコード）による個人の健康管理だけでなく、家族間でデータを共有することで、アプリを持たない子どもや高齢者など家族全員の日々の生活をサポートします。
アプリの記録データを医療関係者へ提示したり、医療機関向けのWebシステムとの連携をおこなうことで、診察中の医療関係者とのコミュニケーションを支援します。
また、地域住民と医療関係者・行政をデジタルで繋ぐことで、地域医療や災害時における医療・行政サービス提供にもお役立ていただけます。

# 健康・治療生活サポート「MySOS」アプリ　サービス概要：補足資料

| | |
|---|---|
| **対象ユーザー** | •患者さん<br>•家族 |
| **基本機能** | •ユーザー基本情報入力（年齢/性別/病歴/かかりつけ医など）<br>•ユーザー健康管理情報入力（バイタル/服薬実績/通院情報/症状など）<br>•リマインド機能(通院/服薬アラートなど)<br>•目標設定機能(バイタル)<br>•マイナポータル連携（次項詳細）<br>•オンライン診療等の医療機関向けWEBシステムとの連携<br>•バナー・プッシュ通知の受信<br>•医療機関/AED検索<br>•救急ガイドラインの閲覧 |
| **累計ダウンロード数** | •約700万以上 |
| **採用実績（例）** | ＜地域での採用＞<br>•NPO法人北海道医療連携ネットワーク協議会<br>•酒田市（デジタル田園都市国家構想）　など<br><br>＜国家プロジェクト等での採用＞<br>厚生労働省に水際対策としてアプリとして採用<br>SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）のPHRアプリとして複数プロジェクトに採用 |

# マイナポータルAPI連携のねらい/意義

## 単独機能

### 手入力を基本とした機能

- バイタル記録
  （歩数、体温、血圧、心拍数、体重、体脂肪、血糖値、SpO2、脈拍数）
- 日々の症状・行動の記録
- 服薬記録、通院記録
- 健康診断結果の登録
- 家族による代理登録、家族の登録した情報の共有

### アプリ利用者（患者）の自己申告を基本とした医療関係者との情報共有機能

- 書類共有
  （検査結果や退院サマリ etc.）
- PHR情報の連携

＋

## マイナポータルAPI連携

- マイナポータルAPI連携による取得項目を追加
- 同意の上、利用者がMySOSアプリに記録した項目を医療関係者向けWEBシステム上に共有

取得項目

- 新型コロナワクチン接種履歴
  （2022年9月6日リリース）
- 薬剤情報、特定健診情報
  （2023年5月8日リリース）
- 処方情報、調剤情報、医療費
  （2024年9月25日リリース）

＝

## ねらい/意義

<アプリ利用者・医療関係者>
- アプリ利用者の記録・登録の入力ハードルの軽減
- アプリ利用者の医療情報の一元管理による利便性の向上
- 入力情報の正確性向上
- 医療関係者の治療方針決定のための情報の補完

<事業者>
- 記録をおこなうユーザー数の増加
- 通院スケジュールの登録から受診・受診直後までのペイシェントジャーニーにおけるタッチポイント増加

**診療やセルフケアの支援に**

# 本件に関する詳細・お問い合わせ

株式会社アルム　メディカルDX部
Email: pdx@allm.inc
URL: www.allm.net